令和4年5月25日

各県立学校長 様

保健体育課長
高校教育課長
特別支援教育課長

学校生活における児童生徒等のマスクの着用について
(依頼)

このことについて、別添(写)のとおり、文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課から周知依頼がありました。

先日5月20日に厚生労働省から別添「マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて」が公表され、5月23日には、政府における「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が変更されたところです。これらを受けて、特にこれから夏季を迎えるに当たり、学校生活における児童生徒等のマスクの着用について改めて留意いただきたい点についてまとめられましたので確認願います。

<一部抜粋>

1. 学校生活においてマスクの着用が不要な場面について

(1) 基本的な考え方

- ・十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要ありません。
- ・気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、マスクを外してください。
- ・体育の授業においては、マスクの着用は必要ありません。ただし、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用しましょう。

これらの事項は、これから夏季を迎える中で、児童生徒等のマスクの着用に関し、特に注意すべき点をお知らせするものであり、現在の学校衛生管理マニュアルの記載及びその取扱いを変更する趣旨のものではありません。

(2) マスクの着用が不要な場面及びそれに際した留意事項

- 屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業の際には、マスクの着用は必要ありません。
- 運動部活動についても、体育の授業に準じつつ、近距離で組み合ったり接触したりする運動をはじめ活動の実施に当たっては、各競技団体が作成するガイドライン等も踏まえて対応することが重要です。
- 熱中症リスクが高い夏場においては、登下校時にマスクを外すよう指導するなど、熱中症対策を優先し、マスクの着用は必要ありません。
- 休憩時間における運動遊びや屋外で会話をほとんど行わないことが想定される教育活動等においても、別添「マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて」の「1. マスク着用の考え方」に基づく取扱いとしてください。

【事務担当】

保健体育課 課長補佐兼班長 横山 勝規

TEL : 059-224-2973 FAX : 059-224-3023

高校教育課 課長補佐兼班長 谷奥 茂

TEL : 059-224-3002 FAX : 059-224-3023

特別支援教育課 課長補佐兼班長 遠藤 純子

TEL : 059-224-2961 FAX : 059-224-3023